

岡崎のまちづくり情報をお届けします!

りた便り

Vol.



NPO法人 岡崎まち育てセンター・りた 機関紙(2008年2月1日)

2月2日(土)には、愛知学泉大学コミュニティ政策研究所の主催で、三河地区の市民活動センター(豊田、安城、岡崎)が集まり、活動の報告と今後の課題について話し合う場が開かれます。

■ ■ ■
昨年(2007年)の11月には、愛知県下の市民活動センターが集まり、意見交換を行う機会がありました。前者は、大学の先生が発案したもの、後者はNPOの代表者らが発案したものです。いずれも市民・民間発意で「市民活動センターをつなごう」という動きが出てきたことは「市民主体のまちづくり」が愛知県下で活性化してきたことを示しているのではないのでしょうか。

愛知県内の市民活動センターは、市民主導、行政主導多様な形で設置が進んできています(行政主導で設置して、指定管理者制度に移行するのが近年の潮流です)。

岡崎まち育てセンター・りたは、平成8年に設立された「岡崎まちづくり市民公社」の時代から、行政主導から市民主導への進化を経て誕生した組織であり、近隣市町村のセンターと比較しても特徴的な存在といえます。

組織の個性を活かした岡崎独自の取り組みと、近隣市町村とのネットワークを通じて、常に学習と交流を続け、進化しつづける組織でありたいと考えています。

支援組織を つなぐ



今月中旬17日には、りたが指定管理者を務める「岡崎市地域交流センター」の3号館にあたる、西部地域交流センター「やはぎかん」が開館します。各センターの事業を活性化させ、質的に向上させるのはもちろんのこと、センター同士の連携や役割分担を視野に入れながら、岡崎の市民活動支援、まちづくり支援を充実させていきたいと思っています。



岡崎まち育てセンター・りた

団体会員(年会費 10,000円)

個人会員(年会費 3,000円)

☆ご推薦の団体などお心当たりがありましたらご連絡ください。

事務局(Tel 0564-45-4560)

会員募集中





“信頼される”「事業報告書」作成セミナー に 参加しました!!

○月△日(☆)

日直柴田

2007/12/20 あいちNPO交流プラザにて
主催：愛知県 実施団体：NPO 法人パートナーシップサポートセンター

2007年12月20日に、『“信頼される”「事業報告書」作成セミナー』があいちNPO交流プラザで開催されました。今回は、講義で学んだ“報告書の役割と書き方”についてのポイントをご紹介します。

1. そもそも報告書とは…?

「報告書」というと、ほとんどの方は「難しい」「面倒」といったマイナスイメージを抱かれるのではないのでしょうか。たしかに報告書の作成にはそれなりの時間がかかりますし、手間もかかります。特に人員の少ない団体では、それだけの労力が割けないというのが本音ではないのでしょうか。

しかし、ちょっと待ってください。たとえば、あなたの所属する団体を全く知らないお友達に「それってどういう団体なの?」と尋ねられたとします。その場で要領よく、正確に分かりやすく説明することができるのでしょうか?

もしもその時、手元に「完成した報告書」があったとしたら…?

2. 「信用」される団体になろう!

また、報告書を書くからには、それは誰かに提出することになるでしょう。自分たちの活動内容を記録し、それを一種の証拠として残すのが報告書の役目であれば、それは信用に足るものである必要があります。——では、信用とは?

「嘘がない」「納得できる」など、信用するか否かのポイントは、人それぞれあることでしょう。また「活動が有益なものであるか」「後援がされているか」といった市民活動団体特有の条件もあります。そのいずれにしても、信頼する条件は相手によって違うのですから、当然表現の方法も相手によって変わりますよね。

お友達にも、報告書の提出先にも、伝えたいことは同じ「自分達がどんな活動をしてきたか」。ならば、報告書をまとめられるということは、お友達に要領よく簡単に説明できるということです。

お友達に簡単に説明することができれば、「じゃあ私もやってみようかな」と仲間の輪を広げる機会にもなり得るのですから、報告書と団体の宣伝ポスターは、大きな違いはありません。

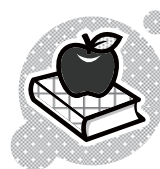


報告書とは、すなわち

団体をアピールするための重要なツールのひとつ

である!

“信頼される報告書”を書く 3つのチェックポイント



その1 「申し開き事項」と「PR事項」が大事！

「申し開き事項」とは「私たちは、やるべきことはきちんとやっています」という主張です。活動報告や会計報告などを、忘れず記載しましょう。

「PR事項」とは「私たちの活動にはこんないいことがあるんですよ！」というアピールを意味します。アピールしたい相手を意識して、その相手に対して適切な表現やポイントをおさえてあるか、チェックしてみてください。

《申し開き事項》

- ・法令遵守…手続き上必要な申請や報告はきちんと行っていることを明記しましょう。

《PR事項》

- ・有効性…活動がいかに有益なものであり、効率的であるかを主張してください。
- ・CS(顧客満足度)…活動に対する反響がどの程度のものだったのかをアピールしましょう。反応を調べるのには、参加者へのアンケートや利用者統計推移の分析などが有効です。

その2 「情報の共有」と「書類としての統一性」が大事！

団体の報告書を一人で作成した場合、その報告書は統一されたあるものになるでしょうが、報告書に記載すべき情報の共有は難しくなります。また複数で作成した場合、情報の共有は容易になりますが、その反面、記載される情報をひとつに統一することが困難になるでしょう。

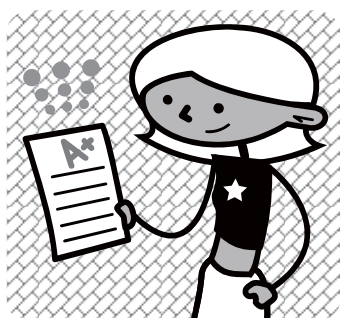
どちらの方法も一長一短ですが、大事なのは「情報の共有」と「書類としての統一性」です。出来る限りその両方が可能になるよう、自分たちの団体に適した方法で作成しましょう。



その3 「報告書を作成するための準備」と「時間」が大事！

「報告書の作成が役立つのは分かったけど、実際に書く余裕が…」というのが皆さんの本音ではないでしょうか。そういう団体さんには、日常的にメモを取ることを習慣付けることをお勧めします。昔のことを思い出して書くのは大変ですし、一気に一から作成するのは大変な労力ですよね。

「いかに楽をして報告書を作成するか」という工夫も、とても大事なことです。作業効率をあげられるよう、色々と試してみてください。



ちなみに…

- 「である」調でも「ですます」調でも箇条書きでも、ポイントさえ押さえてあればOK！
- 参加者の声を載せてもまったく問題ありません。
- 事業や会議の報告では、日時・内容も忘れず記入するようにしましょう。

岡崎まち育て情報 …今月は、より良い公共施設の計画と運営のためのイベントを紹介します！

①「りた理事会」

日時：2月7日（木）9:30～12:00
場所：岡崎市福祉会館302会議室
内容：りた事業の全体像を確認し、これからの計画を協議します。

②「りぶら管理運営協議会準備会 第4回」

日時：2月13日（水）13:30～16:00
場所：未定（下記にお問い合わせ下さい）
主催：教育委員会康生地区拠点開設準備室
内容：岡崎市図書館交流プラザの管理運営を考
える会議。「サービス水準」について。

③「りぶらサポーター交流会 第11回」

日時：2月16日（土）13:30～16:30
場所：コミュニティサテライトオフィス
主催：りぶらサポーター支援会議
内容：りぶらサポータープロジェクトの1年を
振り返り、次年度の展開を考えます。3
月開催の「プレLibra交流会」もお楽し
みに。

④「西部地域交流センター やはぎかん オープニング」

日時：2月17日（日）10:00～16:00
場所：やはぎかん
(岡崎市矢作町字尊所45-1)

主催：岡崎市
運営：岡崎まち育てセンター・りた
内容：開館式&イベント。矢作北小の雅楽演
奏から始まり、ギャラリー、ホール、各
種活動室、プレイルームにて、市民活動
団体協力による開館イベントを開催。
参加費：無料。

であい・ふれあい・楽しんで！



専門家派遣

…りたは、岡崎市内外の市民協働・市民参加のまちづくりを技術的に支援しています。

①「とよたESDワークショップ②・③」

日時：2月4、18日（月）18:30～21:30
場所：とよた市民活動センター
主催：とよたESDワークショップ実行委員会
内容：「持続可能な開発」教育を豊田で推進。

③「豊田市高橋支所地域活動団体研修」

日時：2月23日（土）10:00～15:00
場所：豊田市高橋支所
主催：豊田市高橋支所
内容：各コミュニティ会議の取り組みを評価。

②「つなぎすと認定審査会・面接」

日時：2月9日（土）13:30～
場所：とよた市民活動センター
主催：とよた市民活動センター
内容：市民活動を支援する人材養成講座が終わ
り、中間支援者としての適正を面接。



事務局
より

地域交流センター3号館
西部の「やはぎかん」が、
いよいよ開館です。

〒444-2147 岡崎市西蔵前町字季平45-1
岡崎市北部地域交流センター・なごみん内
NPO 法人岡崎まち育てセンター・りた事務局
☎(0564) 45-4560 Fax (0564) 45-1560